



わかみどり



<http://hirabayashi-e.murakami.ed.jp>

愛を感じるPTA活動



10月30日の展覧会には大勢の保護者の皆様、ご家族の皆様にご来校いただきありがとうございました。子どもたちの作品はどれも世界に一つだけのものです。作品を持ち帰りましたら、ご家庭で大切に保管し、成長の記録としていつまでも大切にしていきたいと思えます。

また、展覧会と同時にPTA教養部の「花いっぱいプロジェクト」にも親子で参加いただき、ありがとうございました。今回植えた花が、3月の卒業式で正に「花を添える」ことになることを楽しみにしています。役員の皆様、準備・運営、ありがとうございました。

少し前にはなりますが運動会の午後には、育成部の皆さんが中心となってグラウンド手前の体験棟を整理していただきました。これまで物置小屋と化していたのですが、道具の整理と隅々まで丁寧に清掃していただいたおかげで、見違えるほどきれいになりました。今後は、子どもたちの学習だけでなく、学年PTAや地区PTA等でも有効に活用していただければと思っています。広報部においては、「まつかぜ」3号を9月末に発行していただきました。6年生の修学旅行、5年生の自然教室、また1年生の紹介、学年行事など、とても楽しい広報誌でした。



昨年度は新型コロナウイルス感染予防のため、活動を制限されていたPTA組織ですが、今年度はPTA各部がこの状況下でも何かできないものかと積極的に活動を行っていただいております。本当にありがたいことだと感謝申し上げます。

さらに、展覧会の午後にはPTA組織には組み込まれていないのですが「おやじの会」の皆さん約20名から、グラウンドにタイヤ跳びのタイヤを設置していただきました。2トントラックでタイヤを運び、重機を使用して瞬く間にタイヤ跳びの設置が完了しました。手際よく連携しながら動くお父さんたちの姿に頼もしさを感じました。



このような活動は、「子どもたちのために」という愛がひしひしと感じられます。ぜひ、これからも平林小学校PTAとしてのつながりを大切に、絆を深めていただきたいと思います。

校長 高橋 明

